

令和8年第2回豊後高田市議会定例会会議録（第1号）

○議事日程〔第1号〕

令和8年6月11日（木曜日）午前10時0分 開会

※開会宣告

※開議宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 第28号議案から第34号議案まで及び第2号報告から第4号報告まで並びに報第1号から報第8号まで上程
提案理由説明

○本日の会議に付した事件

○出席議員（16名）

1 番 野 崎 良
2 番 在 永 恵
3 番 於 久 弘 治
4 番 毛 利 洋 子
5 番 中 尾 勉
6 番 井ノ口 憲 治
7 番 阿 部 輝 之
8 番 土 谷 信 也
9 番 成 重 博 文
10 番 松 本 博 彰
11 番 河 野 徳 久
12 番 安 東 正 洋
13 番 北 崎 安 行
14 番 河 野 正 春
15 番 菅 健 雄
16 番 大 石 忠 昭

○欠席議員（0名）

○職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事 務 局 長 大 塚 栄 彦
次長兼庶務係長 都 甲 さおり
総括主幹兼議事係長 水 田 健 二
推 進 員 清 水 栄 二

○説明のため議場に出席した者の職氏名

市 長 佐々木 敏 夫
副 市 長 安 田 祐 一
市参事兼総務課長 飯 沼 憲 一

市参事兼企画広報課長 丸山野 幸 政
市参事兼子育て支援課長 小 野 政 文
市参事兼健康推進課長 近 藤 直 樹
市参事兼環境課長 塩 崎 康 弘
市参事兼耕地林業課長 川 口 達 也
市参事兼建設課長 馬 場 政 年
財 政 課 長 伊 藤 昭 弘
情 報 推 進 室 長 瀬 々 賢 幸
地域活力創造課長 矢 野 裕 治
税 務 課 長 瀬 々 信 吉
市 民 課 長 田 中 良 久
保 険 年 金 課 長 香 園 明 臣
社 会 福 祉 課 長 近 藤 保 博
人権啓発・部落差別解消推進課長

甲 斐 繁 彦
商 工 観 光 課 長 井 上 重 信
農 業 振 興 課 長 山 崎 貴 史
都 市 建 築 課 長 近 藤 教 夫
上 下 水 道 課 長 近 藤 毅
地域総務二課長兼水産・地域産業課長

奥 田 浩 中
会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長 山 田 英 彦
選挙管理委員会・監査委員事務局長

古 澤 英 彦
農 業 委 員 会 事 務 局 長 東 本 久
消 防 長 山 田 幸 茂

教育委員会

教 育 長 河 野 潔
市参事兼教育総務課長兼地域総務一課長

植 田 克 己
市参事兼文化財室長 河 野 典 之
学 校 教 育 課 長 板 井 純 子
総務課 総括主幹兼総務法規係長

結 城 健
秘書係長 日 浦 哲 司

○議長（阿部輝之君） おはようございます。
会議に先立ちまして、ご報告いたします。

第102回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会表彰規程により、15年以上市議会議員の職にある者として、土谷信也議員が表彰されました。

これより、表彰状の伝達式を行います。

○議会事務局長（大塚栄彦君） 表彰を受けられました土谷信也議員は、演台前にお進みください。

○議会事務局長（大塚栄彦君） それでは、表彰状の伝達を行います。

15年以上市議会議員の職にある者の表彰です。

土谷信也議員、前にお進みください。

○議長（阿部輝之君） 表彰状。

豊後高田市、土谷信也殿。

あなたは、市議会議員として15年市政の振興に努められ、その功績は著しいものがありますので、第102回定期総会にあたり、本会表彰規定によって表彰いたします。

令和8年5月27日、全国市議会議長会会長、丸子善弘代読。

おめでとうございます。

○議会事務局長（大塚栄彦君） 今回表彰をお受けになられました土谷信也議員に盛大な拍手をお願いいたします。

それでは、席のほうにお戻りいただきたいと思います。

以上をもちまして、表彰状の伝達式を終わります。

○議長（阿部輝之君） 市長、佐々木敏夫君。

○市長（佐々木敏夫君） 表彰された議員へ、一言、お祝いと感謝の言葉を申し述べさせていただきます。

このたびの市議会議員15年以上の表彰を受賞されました土谷信也議員におかれましては、栄えある受賞、誠にありがとうございます。

これまでの間、議会活動をはじめ、市民福祉の向上、また市勢発展のため、ご活躍を賜りましたことに、衷心より感謝を申し上げます。

これまでのご経験をもとに、今後とも豊後高田市勢発展のために、より一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

今回の受賞、誠にありがとうございます。

○議長（阿部輝之君） ただいまの出席議員は16名で、議員全員の出席であります。

よって、令和8年度第2回豊後高田市議会定例会は成立いたしましたので、開会いたします。

この際、諸般の報告をいたします。

お手元に配付いたしました事務報告書のとおりでありますので、ご了承をお願いいたします。

これより本日の会議を開きます。

市長ほか関係者の出席を求めましたので、ご了承願います。

○議長（阿部輝之君） 日程第1、会議録署名議員

の指名を行います。

会議録署名議員に1番、野崎 良君及び2番、在永 恵君を指名いたします。

○議長（阿部輝之君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。

今期定例会の会期は、本日から6月26日までの16日間といたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（阿部輝之君） ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から6月26日までの16日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定は、お手元に配付しております会議予定表のとおりであります。

○議長（阿部輝之君） 日程第3、第28号議案から第34号議案まで及び第2号報告から第4号報告まで並びに報第1号から報第8号までを一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長、佐々木敏夫君。

○市長（佐々木敏夫君） 本日ここに、第2回定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、提案理由の説明に先立ち、市政に関する諸般の報告を申し上げます。

まず、令和7年国勢調査の速報値についてでございます。

5月29日、令和7年国勢調査の人口速報値が公表され、本市の人口は、2万1,277人で行いました。

令和2年の国勢調査では、2万2,112人でありましたので、5年間で835人の減少、率で3.78%の減にとどまることができ、県内の過疎市町村の中では、最もよい状況でございます。

これまで本市は、地域の活力は人という考え方を基本に、様々な取り組みを行ってまいりました。

特に、人口増施策を最重点課題と位置付け、子育て支援及び移住・定住に国や他の自治体に先駆け、取り組んできたところでございます。

子育て支援につきましては、子育ては社会全体で支えるべきであり、教育に隔たりがあってはならないという基本的な考え方のもと、0歳児から高校生までの保育料・授業料・給食費・医療費の完全無料化とするなど全国トップレベルの支援に取り組み、その結果、本市は若い女性の減少率が県内で最も改

善し、消滅可能性自治体から脱却することができ、高齢化率についても、県内で由布市と豊後高田市だけが改善しております。

さらに、転入者が転出者を上回る人口の社会増を県内で唯一、12年連続で達成したところでございます。

移住・定住につきましては、年間を通じた移住相談会や空き家見学プログラムを開催し、移住に対する具体的な情報提供を行うとともに、様々な奨励金など、手厚い支援を行っております。そして、就任当初からの公約として、真玉地区及び都甲地区に整備した定住促進無償宅地は、ほぼ完売しており、その結果、周辺地域においても多くの子育て世帯が移住されております。

これらの移住・定住に対する支援を活用して、この9年間で2,531人の方が移住されております。本市の人口が4月末時点で2万1,424人ですので、実に人口の12%相当ということになります。

本市のこうした結果や施策は、各種メディアにおいて取り上げられ、特に販売部数ナンバーワンビジネス誌プレジデントやインターネットのヤフーニュースにも掲載されたこともあり、全国からさらに注目されているところでございます。また、プレジデントへの掲載の反響は大きく、視察などの依頼も多くきているところでございます。

今後も、引き続き市民の皆様の暮らしを守るため、人口減少という大きな課題に対し、本市が持続的に発展できるよう、あらゆる施策に取り組んでまいります。

新たな子育て支援といたしましては、4月から放課後児童クラブと放課後等デイサービスの無料化、そして、高田高校を卒業し、大学等に進学されたお子さん1人につき、1年当たり5万円を支給する就学支援を開始したところでございます。

また、移住・定住につきましては、現在、真玉地区第2期住宅団地について、早期整備を図るべく、関連議案を本定例会に提案させていただいております。

次に、物価高騰対策についてでございます。

長引く物価高騰の影響を受けている市民生活の支援と商店街等の活性化を目的として実施しておりますプレミアム商品券事業につきましては、過去最大の発行総額5億505万円分となりました今年1月に発行しました第10弾プレミアム商品券は、多くの方に利用いただいたところでございます。

また、第11弾プレミアム商品券につきましては、6月13日に販売を開始いたしますが、これまでと同様に大変ご好評をいただき、当初の予定を上回る、約5億1,723万円分の申込みがあったところでございます。当初、抽選を行うとしておりましたが、希望される全ての方がご購入できるよう対応してまいりたいと考えております。

さらに、秋の販売を目指して、第12弾プレミアム商品券の関連予算を本定例会に提案させていただいており、引き続き、切れ目のない支援に努めてまいりたいと思っております。

次に、観光動態についてでございます。

本市の主要観光地の一つであります長崎鼻におきまして、3月14日から4月12日の間、菜の花フェスタが開催され、本年は、週末の夜間に菜の花ライトアップも実施したところ、長崎鼻の3月と4月の観光入込客数は、対前年比で約71%増の7万9,000人となったところでございます。

豊後高田昭和の町では、昭和の町誕生25周年の記念事業の第1弾として、本年の4月29日からの大型連休に合わせて、昭和の町感謝祭を開催いたしました。7年ぶりのちゃぶ台返し選手権など昭和にちなんだ様々なイベントが開催され、期間中には大人から子どもまで、約2万人もの観光客に訪れていただき、昭和の町は活気に包まれたところでございます。

引き続き、商工団体や商店主の皆様と連携を図りながら、昭和の町誕生25周年を契機に豊後高田昭和の町のブランドを全国に発信し、多くの誘客を目指してまいりたいと考えております。

また、5月16日と17日に開催しました仏の里・昭和の町豊後高田五月祭では、晴天に恵まれ、市の新ふるさとキャラクターのお披露目や多彩なステージイベントが行われ、多くの市民、観光客で賑わいました。毎年恒例の小・中学校ふれあいドッジボール大会や仏の里・昭和の町豊後高田ふれあいマラソン大会も同時開催され、本市の元気と魅力を全国に広く発信できたものと考えております。

そして、本定例会にて関連議案を提案させていただいておりますが、いよいよ7月に豊後高田市長崎鼻ヴィラリゾートがオープンいたします。四季折々の花はもちろん、高島地区の馬ノ瀬のトンボロ現象や絶景を一望できる宿泊施設となっており、新たな観光需要を開拓してまいりたいと考えております。

今後とも、こうした本市の恵まれた観光資源や多彩なイベントに磨きをかけ、観光を通じた交流人口

の拡大を図り、商店街をはじめ地域経済の活性化はもとより、移住・定住の増加にもつながってまいります。

次に、防災・減災についてでございます。

昨年は幸いにも、市内において大きな災害の発生はございませんでしたが、近年、全国各地で大雨による災害が発生しております。

本市におきましても、梅雨時期の出水期を迎えるにあたり、先月には防災パトロールを実施し、市内の災害危険箇所の状況について調査・確認を行ったところであります。今後とも、関係機関との連携を図りながら、市民の皆様が安全・安心に暮らせるまちづくりに向け、さらなる防災対策を推進してまいります。

そして、災害時においては、自助・共助として、日頃から災害への備えを十分にいただき、災害時には早めの避難を心掛けていただくことが大変重要ですので、自治会等の自主防災組織による防災訓練の支援を行っているところであります。そこで、訓練の立案・計画や内容等を分かりやすくまとめた自主防災組織の訓練テキストを作成し、今年度、全ての自治会に配布いたしました。

さらに、豊後高田市防災士協議会におかれましては、これまでも様々な活動に精力的に取り組んでいただいております。特に、女性の視点を取り入れた啓発活動などは、市民の皆様の防災意識の向上に大きく寄与しているところでございます。今後とも、各地域での防災リーダーとして、地域の防災力向上に期待しているところであります。

また、先月には、気象庁により新たな防災気象情報の運用が開始されました。これは、注意報・警報などの名称が変更されたもので、市民の皆様が取るべき行動となる警戒レベルとの関係性がより分かりやすくなりました。このように大きく変わった防災気象情報を6月号の市報やケーブルテレビにおいて、特集を組んで、市民の皆様に分かりやすくお伝えしております。

市民の皆様には、日ごろから防災・減災への意識を持っていただきますよう、防災訓練の実施などを通して自助・共助を中心とした地域防災力の向上に努めてまいります。

次に、功労者表彰についてでございます。

4月29日、豊後高田昭和の町の昭和の日に、議員の皆様や県・市の関係者をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席いただき、功労者表彰式を開催いたし

ました。

式典では、地方自治の伸展、教育の振興、地域活性化など各種分野で功績を挙げられた9名と4団体の皆様方を表彰いたしました。

市政運営にご協力いただきましたことに改めて感謝を申し上げるところでございます。

それでは、本定例会に提案いたしました議案等について、その概要をご説明申し上げます。

第28号議案の令和8年度一般会計補正予算（第1号）につきましては、1億7,546万9,000円の増額で、補正後の予算総額は185億9,696万2,000円となります。

まず、衛生費では、小規模集落の水問題を解決するための小規模集落給水施設改修工事費を計上しております。

労働費では、新規事業として、外国人材受入れを行うB I C事業協同組合の新たな拠点施設整備を支援する経費を計上しております。

農林水産業費では、新規事業として、農業者が安心して子育てできる環境づくりを応援するため、代替労働力の確保を支援する経費を計上しております。

商工費では、物価高騰対策として発行する第12弾プレミアム商品券に係る事業費や7月にオープンする長崎鼻ヴィラリゾートの指定管理料などを計上しております。

教育費では、高田高校の魅力向上を図るため、立て看板の補修費に対する支援経費や設備機器等の高騰に伴い、高田中学校体育館空調設置工事費を増額する経費を計上しております。

報第1号の令和7年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書につきましては、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、事業繰越について報告するものでございます。

報第2号の令和7年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書につきましては、地方自治法施行令第150条第3項の規定に基づき、事故繰越しについて報告するものでございます。

報第3号の令和7年度水道事業会計予算繰越計算書及び報第4号の令和7年度下水道事業会計予算繰越計算書につきましては、地方公営企業法第26条第3項の規定に基づき、事業繰越について報告するものでございます。

次に、予算以外の議案等についてでございますが、各議案の末尾に提案理由を付しておりますので、主

なものについてのみ、ご説明申し上げます。

午前10時31分 散会

第29号議案の辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定及び変更につきましては、田染小崎地域、田染真木・田染平野地域及び夷地域に係る計画を新たに策定するとともに、田染落地域の計画の一部を変更したいので、議決を求めるものでございます。

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

第30号議案の業務委託契約の締結につきましては、真玉地区第2期住宅団地の整備に係る契約の締結について、議決を求めるものでございます。

豊後高田市議会議員 阿 部 輝 之

第31号議案の公の施設の指定管理者の指定につきましては、豊後高田市長崎鼻ヴィラリゾートの設置の目的を効果的に達成するため、当該施設の管理を行わせる指定管理者を指定することについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議決を求めるものでございます。

豊後高田市議会議員 野 崎 良

第33号議案の豊後高田市税条例の一部改正につきましては、地方税法等の一部改正に伴い、所要の規定の整備を行いたいので提出するものでございます。

豊後高田市議会議員 在 永 恵

第34号議案の豊後高田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正につきましては、非常勤消防団員等に係る損害賠償の基準を定める政令の一部改正に伴い、所要の規定の整備を行いたいので提出するものでございます。

第2号報告から第4号報告までにつきましては、市税条例、市税特別措置条例及び国民健康保険税条例について、早急に所要の規定の整備を行う必要が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定により報告し、承認を求めるものでございます。

報第5号及び報第6号につきましては、地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、株式会社スパランド真玉及び観光まちづくり株式会社について、経営状況を説明する書類を提出するものでございます。

以上で、本定例会に提出いたしました議案等について説明を終わりますが、何とぞ慎重審議の上、ご協賛賜りますようお願いいたします。

○議長（阿部輝之君） 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

明日から6月16日まで休会いたします。

次の本会議は、6月17日午前10時に再開し、議案質疑を行います。

なお、議案質疑の通告は、明日正午までに提出願います。

本日はこれにて散会いたします。